

学校での生徒の携帯電話使用について

保護者向け情報

ハイスクールでの携帯電話使用禁止の実施

ハイスクールでの携帯電話の使用禁止は、NSW州公立のプライマリースクールですでに実施されている禁止措置に続くものです。

この禁止措置は、授業中および休憩時間、昼食時間に適用されます。児童・生徒は通学中に携帯電話を持参することは許可されます。

学校長および教師も、教育目的または児童・生徒の学習とウェルビーイングのために合理的と考えられる場合に調整の一環として携帯電話の使用を許可することができます。

禁止措置の導入を支援するため、NSW州教育省は、学校側にさまざまな実施オプションについて地域の学校コミュニティと話し合うよう要請しました。

これらのオプションには以下が含まれました。

オフ・アンド・アウェイ: 電話は電源を切り、収納する（通常、生徒のバッグの中）。学校の授業時間中は電話を使用しない。

ロッカーに電話を保管: 生徒は電話を携行しない。学校の授業時間中はロッカーに保管する必要がある。

ロック式電話ポーチの使用: 生徒は電話を磁気でロックできるポーチに入れ、学校の授業時間中には電話を使用できない。ポーチは授業時間の終わりに磁気によってロックが解除される。

事務所の受付で電話を回収: 生徒は授業時間開始時にフロントオフィスに電話を預け、一日の終わりに取りに行く（または学校の敷地を離れる時）

授業開始前に電話を回収: 授業開始時に教師が電話を回収して保管し、授業の終わり及び／又は生徒が教室を出るときに返却される。

どのオプションを採択してポリシーを実行するかは、各学校コミュニティが決めました。

授業時間中の生徒と保護者とのコミュニケーション

授業時間中に、保護者が児童・生徒に連絡する必要があるとか、その逆の場合もあります。保護者は学校の事務室を通して学校へ連絡し、また生徒も緊急の場合には、学校の事務室を通して保護者に連絡をとることができます。

電話通訳サービス

さらに詳細情報をご希望の方は学校までお電話ください。お問い合わせに通訳を必要とされる場合は、131 450の電話通訳サービスに電話をかけ、日本語の通訳を要請してください。

おかけになりたい電話番号をオペレーターにお伝えいただければ、オペレーターが通訳を呼び出し、会話のお手伝いをします。このサービスは無料をご利用いただけます。

